

使い方ガイド

なりすまし着信ガード

番号を偽った電話を、出る前に見抜いて止める。

Android版　ver 1.1

creator7
creator7.jp
2026年11月

1 このアプリでできること

「なりすまし着信ガード」は、電話がかかってきた瞬間に**発信元の番号を自動でチェック**し、番号を偽った**なりすまし（スプーフィング）電話の疑い**があれば、**自動で拒否**したり**警告**したりするアプリです。**アドレス帳に登録してある番号を装った電話**にも対応しています。

着信を自動でチェック

知らない番号はAndroidの「通話スクリーニング」機能で鳴る前に、連絡先の番号は着信と同時に調べます。

なりすましの特徴を判定

存在しない番号、自分の番号を名乗る電話、銀行や警察など「向こうからかけてこない番号」を名乗る電話などを点数で評価します。

危険度に合わせて対応

「危険」は自動拒否、「警戒」「注意」は通知と着信画面の警告で知らせます。動作は設定で変えられます。

電話がかかってきてからの流れ

STEP 1
着信
電話がかかってくる

›

STEP 2
番号を確認
形式・連絡先・自分の番号と照合

›

STEP 3
危険度を判定
安全／注意／警戒／危険

›

STEP 4
自動で対応
拒否・無音・警告を実行

›

STEP 5
通知と記録
理由を通知し履歴に残す

見分ける主なりすまし

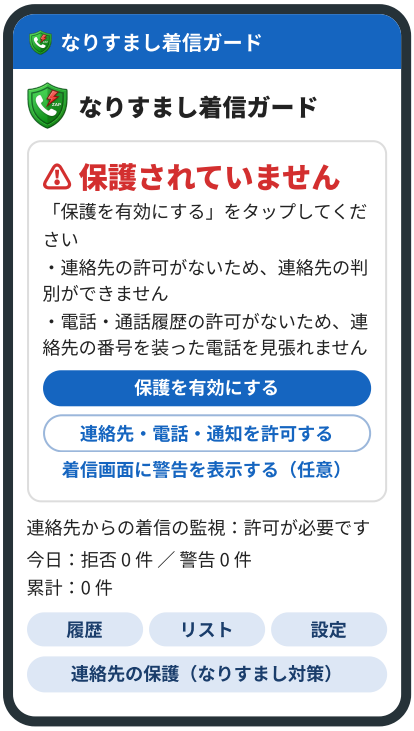
知らない番号から：存在しない番号形式（桁数の異常・「00」始まりなど）／自分の電話番号を名乗る電話／連絡先と末尾が同じ海外番号／自分の番号と先頭が同じ見知らぬ番号（近隣番号なりすまし）／海外番号・050番号・非通知 など

連絡先の番号から：「かかってこない番号」に設定した銀行・警察・役所などの番号を表示した電話／0120・0570 など受信専用の番号を名乗る電話／公的機関・金融機関の名前で登録された相手からの電話（注意喚起）

> **判定はすべてスマホの中で**
> 着信した番号や連絡先を外部へ送ることはありません。インターネットに接続していなくても動きます。

2 はじめに：初期設定

アプリを開くと、画面の一番上に**保護の状態**と、足りない許可が表示されます。下の4つを設定して、**「🛡 保護中」**と**「連絡先からの着信の監視：有効」**になれば準備完了です。



1 保護を有効にする 必須

「保護を有効にする」を押し、表示された画面で**「なりすまし着信ガード」を通話スクリーニングアプリに選びます**。知らない番号からの着信が、鳴る前にチェックされます。

2 連絡先・電話・通知を許可 必須

「連絡先・電話・通知を許可する」を押し、続けて出る**「連絡先」「電話の発信と管理」「通話履歴」「通知」の確認をすべて「許可」**にします。連絡先の番号を装った電話を見張り、自動で拒否するのに使います。

3 着信画面に警告を表示 推奨

「着信画面に警告を表示する（任意）」を押し、**「他のアプリの上に重ねて表示」をON**にします。電話がかかってきた画面の上に、警告を出せるようになります。

4 自分の電話番号を登録 推奨

「設定」→**「自分の電話番号」**に、このスマホの番号を入れます。自分の番号を名乗る電話や、近隣番号なりすましを見つけるのに必要です（番号はスマホの中だけに保存）。

🔒 「保護を有効にする」を押しても選択画面が出ない・すぐ閉じるとき

ほかの迷惑電話対策アプリが「通話スクリーニングアプリ」に設定されている可能性があります。次の手順で切り替えてください。

1. スマホの**「設定」→「アプリ」→「デフォルトのアプリ」**を開く
2. **「発信者番号と迷惑電話アプリ」**（機種により名前が異なります）を押す
3. **「なりすまし着信ガード」**を選び、アプリに戻って「🛡 保護中」を確認する

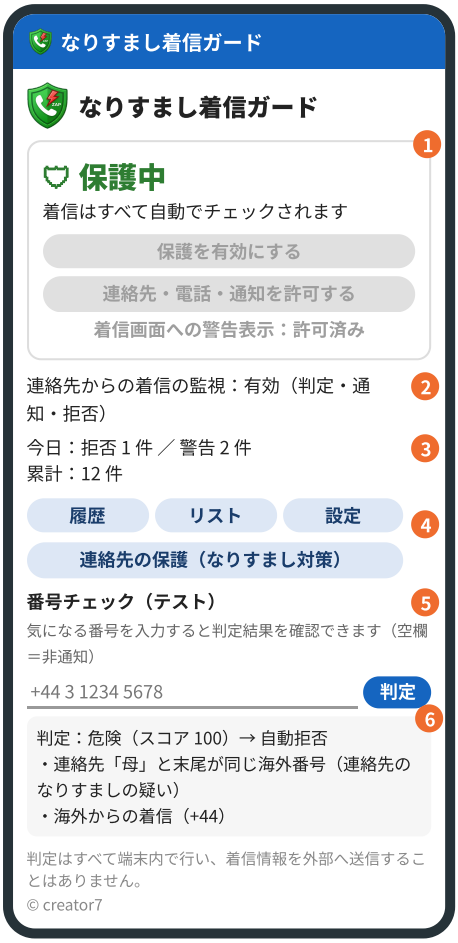
※「通話スクリーニングアプリ」に選べるのは1つだけです。ほかのアプリと同時には使えません。

設定が終わったら、もう1つだけ

ホーム画面の**「連絡先の保護」**を開き、銀行・カード会社・警察署・役所など**向こうから電話をかけてこない番号**を「かかってこない番号」にしておきましょう（くわしくは5章）。

3 画面の見かた

設定が終わると、ホーム画面は次のようになります。



1 保護の状態

「🛡 保護中」なら知らない番号の着信が自動でチェックされています。許可が足りないときは、何が足りないかがここに表示されます。設定済みのボタンは押せなくなります。

2 連絡先からの着信の監視

「有効（判定・通知・拒否）」なら、連絡先の番号を装った電話も見張っています。「判定・通知のみ」のときは「電話の発信と管理」の許可が足りず、自動拒否ができません。

3 今日の件数

今日**自動で拒否した件数**と**警告した件数**、これまでの累計です。

4 履歴・リスト・設定・連絡先の保護

履歴：判定した電話の記録（4章）。**リスト**：いつも拒否する番号・いつも通す番号。**設定**：判定の強さや動作（6章）。**連絡先の保護**：連絡先ごとのなりすまし対策（5章）。

5 番号チェック（テスト）

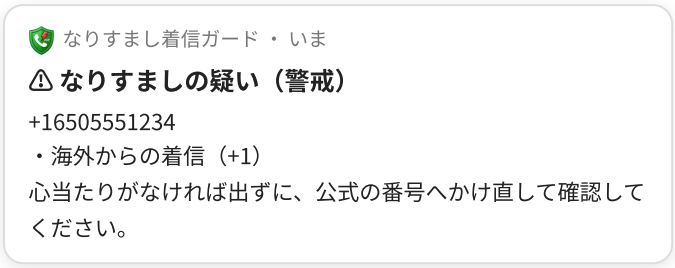
着信履歴やSMSで見かけた**気になる番号を入れて「判定」**を押すと、その番号から電話が来たときの判定を試せます。空欄のまま押すと「非通知」の判定になります。

6 判定結果

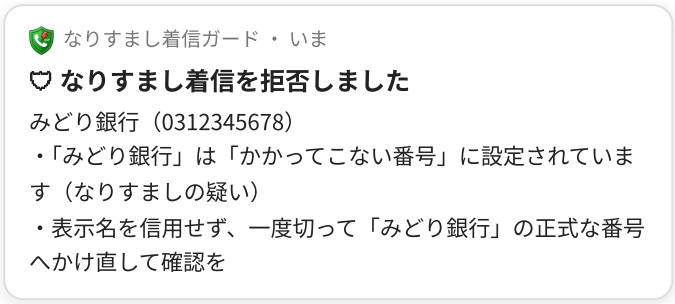
危険度・点数・実際の動作と、**そう判断した理由**が表示されます。※テストでは通信事業者の発信者認証は判定に含まれません。

4 あやしい電話がかかってきたとき

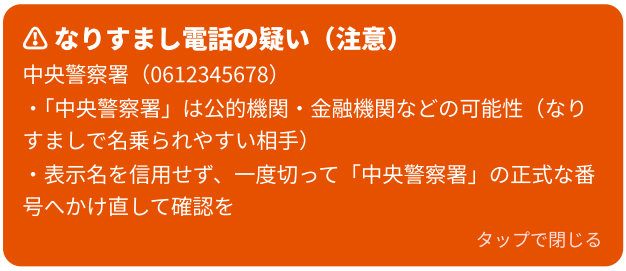
なりすましの疑いがある電話には、危険度に応じて次のように知らせます（初期設定の場合）。



「警戒」「注意」：通知で理由を知らせます。電話には出られます。



「危険」：自動で拒否し、あとで知らせます。



着信画面の警告表示

2章の手順3を設定すると、電話がかかってきた画面の上に警告帯が出ます（「警戒」「注意」はオレンジ、「危険」は赤）。電話に出る・切ると自動で消え、タップでも閉じられます。

対応のしかた

1. **表示された理由を読む**
   通知や警告帯には**なぜ疑わしいのか**が書かれています。心当たりのない電話には出ないのがいちばん安全です。

2. **用件を確かめたいときは「公式の番号」へ**
   銀行・役所・警察・通信会社などを名乗る場合は、**表示された番号や名前ではなく**、通帳・カード・公式サイトに載っている番号へ自分からかけ直して確認します。

3. **履歴で整理する**
   通知をタップすると**判定履歴**が開きます。項目を押すと理由の確認と、**「ブロックに追加」**（以後は必ず拒否）・**「許可に追加」**（以後は判定せず着信）ができます。

大切なお願い

表示された番号や名前は信用しないでください。なりすまし電話は、実在する会社や家族・知人の番号を表示させることができ、連絡先に登録してあると名前まで表示されます。電話口で**お金・暗証番号・認証コード・個人情報**を求められても答えず、いったん切って、自分で調べた番号へかけ直してください。あやしいと感じたら、警察相談専用電話「**#9110**」や消費者ホットライン「**188**」に相談できます。

自動で拒否した電話も、スマホの**通話履歴には残ります**。大事な電話が拒否されていた場合は、履歴から「許可に追加」してください。

5 連絡先の番号を装った電話を防ぐ

なりすまし電話は、**銀行・警察・家族など実在する相手の番号**を表示させることができます。その番号がアドレス帳に登録してあると**名前まで表示される**ため、本物だと思い込みやすくなります。このアプリは、連絡先からの着信も**「その相手から本当に電話がかかってくるか」**で判定します。





1 「連絡先の保護」を開く

ホーム画面の**「連絡先の保護（なりすまし対策）」**を押します。電話番号のある連絡先が一覧で表示され、対策が設定されている相手が上に並びます。

2 連絡先を選んで、扱いを決める

名前や番号で検索し、連絡先を押すと4つの選択肢が出ます。

選択肢	その番号から電話が来たとき
かかってこない番号	危険 **自動で拒否**して通知。銀行・カード会社の窓口、警察署・役所の代表番号などに
着信時に注意喚起	注意 着信は通し、警告を表示。家族など、なりすましが心配な相手に
自動判定（おすすめ）	名前に「銀行・警察・役所…」などを含む相手は 注意、0120・0570 などの番号は 警戒。それ以外は通常
通常（警告しない）	何もしません。自動判定で警告が出る相手を、警告なしにしたいときに

> **「かかってこない番号」にするとよい番号**
>
> 銀行・カード会社・証券会社の**問い合わせ窓口**（0120 など）、**警察署・交番・市役所・税務署の代表番号**、通信会社のサポート窓口など、**こちらからかけるだけの番号**。
> ※家族や、実際に電話をくれる担当者の番号には設定しないでください。

知っておいてほしいこと

1. 連絡先からの着信は、**呼び出し音が鳴り始めてから**判定します。拒否されるまで一瞬鳴ることがあります。
2. この場合は着信音を止められないため、「無音＋警告」の設定は**「警告」**として動きます。
3. 機種によっては自動で拒否できないことがあります。そのときは**警告で知らせ**、履歴に「自動拒否できなかった」と記録します。
4. 本物の電話が拒否された・警告された場合は、「連絡先の保護」でその相手を**「通常」**にするか、履歴から「許可に追加」してください。

6 判定のしくみと、設定の変えかた

判定ルール

当てはまるルールの点数を合計し、**70点以上＝危険、40点以上＝警戒、15点以上＝注意**と判定します。

ルール	内容	点数
発信者認証の失敗	通信事業者の発信者認証（STIR/SHAKEN）で「失敗」となった電話（Android 11以降・事業者対応時のみ）	+80
自己番号の偽装	自分の電話番号を名乗る電話（設定で番号の登録が必要）	+90
存在しない番号形式	桁数がおかしい、「00」で始まる、携帯・IP電話の番号が11桁でない など	+75
連絡先を海外番号で装う	連絡先の番号と**末尾9桁が同じ**海外番号	+90
海外番号	+81（日本）以外の国番号からの電話	+45 強く疑う時 +80
近隣番号なりすまし	自分の番号と**先頭の桁（初期値7桁）が同じ**、連絡先にない番号	+45
050 IP電話	連絡先にない050番号	+20
非通知・通知不可	番号が表示されない電話	+20 強く疑う時 +80
連絡先：かかってこない番号	「連絡先の保護」で設定した番号を表示した電話	+90
連絡先：受信専用の番号帯	0120・0800・0570・0990・0180 の連絡先を名乗る電話	+40
連絡先：注意喚起	「着信時に注意喚起」の相手、または公的機関・金融機関らしい名前の相手	+25

● ブロックリストの番号は常に「危険」、許可リストの番号は常に「安全」です（最優先）。● 連絡先の番号は、上の緑字のルールと「発信者認証」「自己番号」で判定します。

危険度ごとの動作（初期値）

危険度	初期の動作	内容
🔴 危険	**自動拒否**	拒否して、通知で知らせます
🟠 警戒	**無音＋警告**	着信音を消して着信させ、警告します（連絡先からの着信は「警告」）
🟡 注意	**警告のみ**	通常どおり鳴らし、警告します
🟢 安全	**通常着信**	何もしません（記録もしません）

設定でできること

① あなたの番号

自分の電話番号、**近隣番号なりすまし**のON/OFFと一致とみなす桁数（4〜9桁）。

② 判定ルール

海外番号・**非通知**を「判定しない／警告／強く疑う」から選択（「強く疑う」で自動拒否）。**050 IP電話**の注意扱い。

③ 連絡先のなりすまし対策

連絡先からの着信の**監視**、公的機関・金融機関の**自動注意喚起とキーワード**、**受信専用の番号帯**の警戒、**着信画面への警告表示**。

④ 危険度ごとの動作

危険・警戒・注意それぞれを「通常着信／警告のみ／無音＋警告／自動拒否」から選択。

7 よくある質問・ご注意

Q. 電話がかかってきたのに、何も反応しません。

ホーム画面が「🛡 保護中」「連絡先からの着信の監視：有効」になっているか確認してください。判定が「安全」の電話には何もしません。省電力機能でアプリが止められている場合は、スマホの設定でこのアプリの電池の最適化をオフにしてください。

Q. 連絡先に登録した番号を装った電話も防げますか？

はい。「連絡先の保護」で**「かかってこない番号」**にした番号は自動で拒否し、公的機関・金融機関などの相手からの電話には警告を出します（5章）。ただし、家族などふだん電話をくれる相手の番号が使われた場合は、番号だけでは見分けられません。お金の話が出たら一度切って、登録済みの番号へかけ直してください。

Q. 連絡先からの電話が、一瞬鳴ってから切れました。

その連絡先が「かかってこない番号」に設定されているか、自動判定で「危険」になったためです。履歴で理由を確認し、本物の電話だった場合は「連絡先の保護」でその相手を「通常」にしてください。

Q. 「発信者認証」はいつも働きますか？

日本では通信事業者の発信者認証（STIR/SHAKEN）の導入がまだ限られているため、多くの電話は「未検証」となります。その場合は、番号の形式や連絡先・自分の番号との関係から判定します。

Q. 大事な電話が拒否されてしまいました。

「履歴」でその電話を押し、**「許可に追加」**してください。海外からの電話が多い方は、設定で「海外番号」を「警告」または「判定しない」にしてください。

Q. ほかの迷惑電話対策アプリと一緒に使えますか？

着信をチェックする「通話スクリーニングアプリ」には1つのアプリしか設定できません。切り替え方は2章をご覧ください。

ご注意

本アプリはなりすまし電話への対策を手助けする道具です。すべてのなりすまし電話を見抜けることや、正しい電話を誤って拒否しないことを保証するものではありません。お金や個人情報にかかわる話は、表示された番号や名前を信用せず、必ず公式の連絡先で確認してください。

開発・お問い合わせ

creator7　— 社会に役立つAndroid／Windowsアプリを開発しています。

Web：creator7.jp

メール：creator7.jp@gmail.com

Android は Google LLC の商標です。